

土木技術資料

「土木技術資料」は、現場が必要としている土木技術に関する情報を、実務者向けにわかりやすく、タイムリーかつ迅速に紹介する月刊誌です。

国土交通省国土技術政策総合研究所と国立研究開発法人土木研究所の最新の研究成果を実務者向けに執筆した「報文」、注目されている技術分野を体系的に俯瞰する「特集」、地方整備局や地方自治体の先駆的な取り組みを紹介した「現地レポート」、国内外の土木に関する最新情報、技術基準類の背景やポイントを紹介した「記事」、「災害速報」等、現場に役立つ情報が満載です。

ぜひ、ご購入をご検討ください。



改定された道路橋示方書の土質を反映し戻された道路橋

特集 道路橋示方書の改定

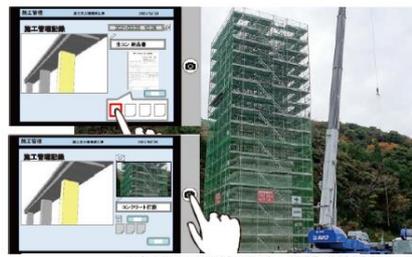


完成した橋田ダム再開発事業

特集 ダム再生に貢献する水工技術



特集 水災害分野における気候変動適応の取組み ～国総研気候変動適応研究本部設置10年を迎えて～



DXデータセンターに接続する3次元モデルの建設現場で構築される遠隔イメージ上、材料部品番号を3次元モデル（部材）に紐付け、下工程で撮影した写真を3次元モデル（部材）に紐付け

特集 建設マネジメントにおけるDXに関する取組み



渇水対策の水位

開発した河川CIMツール

特集 治水と環境の調和を目指す川づくり



特集 大規模土砂災害対策技術開発の最前線 ～紀伊半島の大規模土砂災害から10年～



通常の橋梁点検

UAVの画像の処理に点検AIを活用

診断AIに情報を入力

診断AIの出力結果(例)

特集 道路橋の予防保全型メンテナンスに資する技術開発



コンクリート底面の劣化

舗装に浸透する特殊現象の調査

コンクリート底面上部の劣化

新規ガス検出センサーの開発

コンクリート底面の土砂化を防ぐ舗装技術の開発

特集 舗装・トンネル分野等の研究における新たな展開



平成30年北海道胆振東部地震

特集 広域に発生した土砂災害の実態を効率よく迅速に把握するために

速報 令和元年台風第15及び19号等による災害の緊急調査速報

※土木技術資料の「バックナンバー」は、(一財)土木研究センターのHP

http://www.pwrc.or.jp/dogishi_mokuji.html でご覧いただけます。

『研究開発、現場の実務に役立つコンテンツ』

① 技術基準の深い理解なくして現場の工夫なし “調査、設計、施工の実務に携わる方へ”

技術基準の基準項目、基準値の考え方や根拠を執筆者等が詳細に解説。技術基準の深い理解が現場の工夫につながります。

【過去の例】

- ◆特集 道路橋示方書の改定（2018年2月号）
・4月号～10月号に「土木技術講座」連載
- ◆凸部（ハンプ）設置が車両走行時に発生する騒音・振動に与える影響（2017年7月号）
- ◆土木事業における地質・地盤リスクマネジメントのガイドライン（2021年1月号）

土木技術講座

道路橋示方書における部分係数法と信頼性設計
～第1回 橋の耐荷性能を構成する荷重組合せ～

土木技術講座

道路橋示方書における部分係数法と信頼性設計
～第2回 状態の区分とそれに関わる部分係数～



土木技術講座

道路橋示方書における部分係数法と信頼性設計
～第7回 海外の技術基準と道路橋示方書の比較～

② 現場のニーズが新技術の開発・活用の原動力 “企業で技術開発に携わる方へ”

国総研・土研の研究活動は、現場のニーズを反映しており、技術開発を担う方にとっては技術開発のヒントになります。また、現場の課題を解決する新技術を見つけることができます。

【過去の例】

- ◆橋面アスファルト舗装の防水性向上の取組み（2021年12月号）
- ◆データ同化技術を導入した実用的な河川水位予測手法の開発（2019年9月号）
- ◆下水道管路における道路陥没の実態と新たな点検調査手法の提案（2021年3月号）



図-6 「水害リスクライン」の表示例

③ 先駆的な現場から新技術活用のヒント “現場で維持管理に携わる方へ”

研究者の目線で国や地方公共団体の先駆的な取り組みをピックアップして紹介。新技術の活用のヒントが満載。

【過去の例】

- ◆富山市におけるインフラ・マネジメント（2021年10月号）
- ◆東日本大震災の教訓に学ぶ（2020年3月号）
- ◆天ヶ瀬ダム再開事業の概要（2020年9月号）

現地レポート：道路橋の予防保全型メンテナンスに資する技術開発

富山市におけるインフラ・マネジメント
～持続可能なインフラ・マネジメントへ向けて～



写真-5 架け替え中の橋梁

④ タイムリーな技術情報を先取り “現場で災害復旧や施工に携わる方へ”

災害時に派遣された調査速報には、専門技術者の視点による今後の防災対策のポイントが盛り込まれています。技術基準やマニュアルの発出、技術公募、研究助成などの最新情報もタイムリーに掲載。【過去の例】

- ◆平成30年北海道胆振東部地震の緊急調査速報（2018年12月号）
- ◆令和元年度台風第15及び19号等による災害の緊急調査速報（2019年12月号）
- ◆「令和2年7月豪雨」による災害の緊急調査速報（2020年11月号）



写真-20 国道138号箱根町 現地確認状況(10月26日)



写真-5 鳴瀬水系古田川左岸 20.9kp 付近の決壊状況 (10月16日)

⑤ 体系的な解説で技術者の技術力アップ “各種試験対策にも有効です”

特定の技術分野に焦点を当てた特集記事は、技術の体系、発展の経過を俯瞰できるアーカイブです。

【過去の例】

- ◆特集 大規模土砂災害対策技術開発の最前線（2021年8月号）
- ◆特集 建設マネジメントにおけるDXに関する取組み（2021年6月号）
- ◆特集 見えないもの「痕跡」を検出する新技術の開発（2020年4月号）

◎発行は、国土技術政策総合研究所と土木研究所の協力を得て、土木研究センターが行っております。

★月刊「土木技術資料」の問合せ・購読申込み先

一般財団法人土木研究センター 技術研究所 庶務・広報部

Tel.029-864-2521

http://www.pwrc.or.jp/dogishi_moushikomi.html